

薬剤耐性菌検出と感染拡大防止策について（第2報）

過日お知らせした、当院における入院患者2名からカルバペネム耐性腸内細菌科細菌 CRE が検出された件で、現在までに2名とも退院されました。また、福島市保健所や福島県立医科大学附属病院感染制御部の指導および提言のもと実施してきた院内スクリーニングの結果はすべて陰性で、菌の院内伝播は確認されなかったため通常の診療業務を行っています。しかし、感染経路については未だ特定されておらず、引き続き関係機関と協議しながら調査を進めるとともに、感染防止の観点から感染症対策を強化しながら注意深く対応して参ります。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

平成30年9月25日

（一財）大原記念財団大原総合病院

院長 佐藤勝彦